

レッサーパンダの「琥太郎（コタロウ）」が 死亡しました



大島公園動物園でレッサーパンダの「琥太郎（コタロウ）」が死亡しましたので、お知らせします。

1. 死亡したレッサーパンダ

死亡確認日	2026年7月29日（水）
名前	琥太郎（コタロウ）
性別	オス
年齢	21歳
来歴	2005年7月8日 江戸川区自然動物園生まれ
来園日	2007年4月18日
死因	多臓器不全



【レッサーパンダ「琥太郎（コタロウ）」】

（撮影日：2026年5月18日）

2. 経緯

レッサーパンダの「琥太郎（コタロウ）」は2024年8月7日から高齢に伴うケアのため、動物病院へ入院していました。飼育下での寿命は12～14歳と言われている中でかなり高齢でしたが、体調が良くなったため2026年6月14日に退院させ、レッサーパンダ舎の非展示の室内で飼育していました。しかし、7月20日に採食不良、嘔吐が見られたため、7月21日に動物病院に再度入院させて制吐剤や皮下補液などの治療を開始しました。7月23日には十分な採食も見られ普段と変わらない様子まで回復しましたが、7月28日に全身の痙攣を認め昏睡状態となりました。点滴などの治療を続けましたが、7月29日の朝に死亡を確認しました。

3. 当園での飼育状況（2026年7月31日現在）

4頭（オス2、メス2） ※死亡した「琥太郎（コタロウ）」は含みません。

4. 国内の飼育状況（2025年12月31日現在）

61園館 234頭（オス103、メス131）

資料：2025年レッサーパンダ国内血統登録台帳【（公社）日本動物園水族館協会】